

2023年3月期 第2四半期 決算説明資料 (2022年11月11日)

WDBココ株式会社 (証券コード 7079)



ディスクレイマー

- 本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。
- また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。
- 当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競争、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。
- また、本資料発表以降、新しい情報や将来の出来事等があった場合において、当社は本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新又は改訂を行う義務を負うものではありません。

WDBココ株式会社 経営企画グループ



www.wdbcoco.com/ir/



ir-info@wdbcoco.co.jp

会社概要(2022年3月末現在)

社名	WDBココ株式会社
設立年月	1984年8月
資本金	2億7594万円
上場市場	東京証券取引所 グロース市場
代表者	代表取締役社長 谷口晴彦
本社所在地	東京都中央区晴海1-8-11 トリトンスクエアY 27F
事業内容	安全性情報管理を主軸とした医薬品・医療機器の開発支援
従業員数	494名
拠点	本社、関西オフィス、オペレーションセンター(東京、神戸、沖縄)
売上高	3,615百万円 (2022/3期)
経常利益	963百万円 (2022/3期)

2023年3月期 Q2 サマリー

売上高

前Q2に計上した短期大型案件の売上剥落があるも、**増収** (+13.7%)

売上総利益

計画的な人員確保や育成、研修拡充などの施策を行うも、**増益** (+2.2%)

経常利益

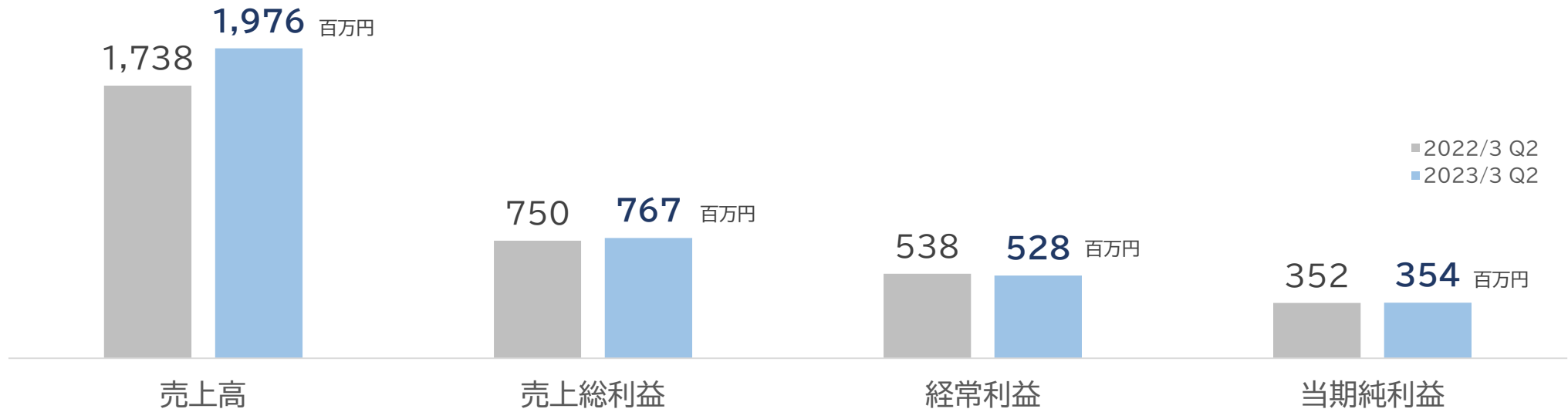
システム開発、教育研修部門の拡充により、**減益** (▲2.0%)

業績補足

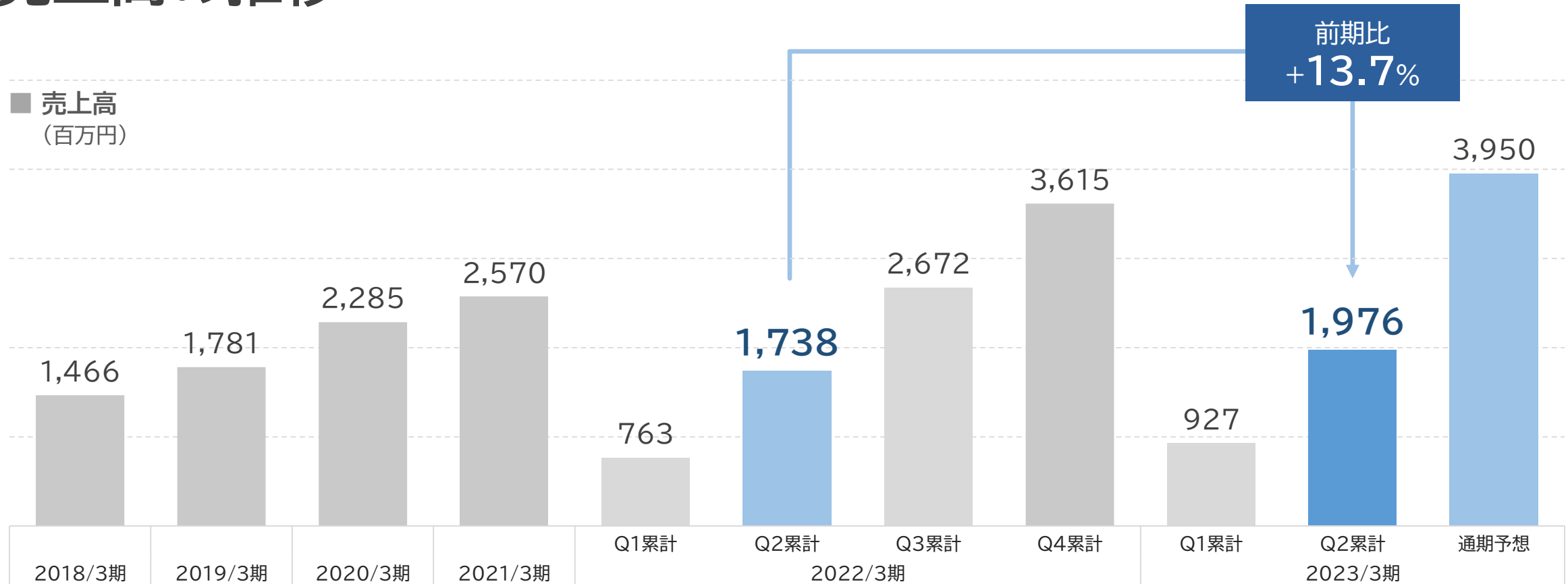
前Q2に計上した短期大型案件の影響を除外すると、
売上高(+29.3%)、経常利益(+26.0%)の**増収増益**

進捗

売上高(50%)、経常利益(54%)と**進捗は順調**



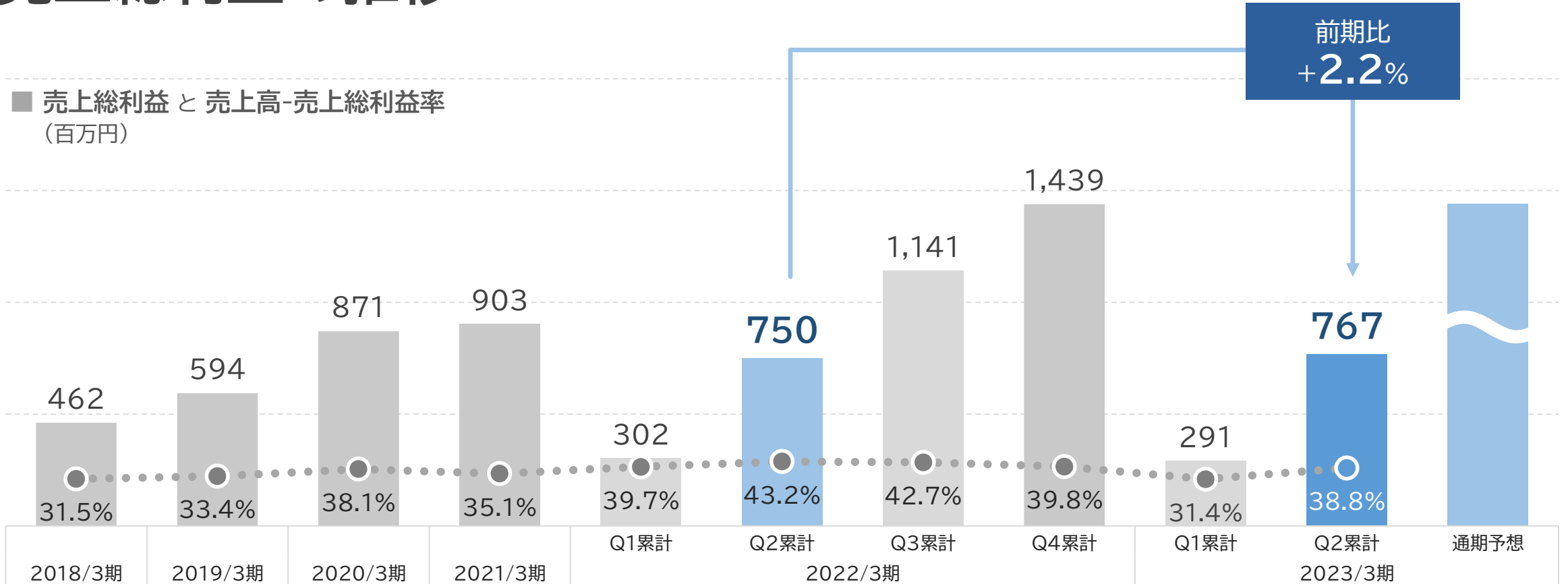
売上高の推移



✓ 売上高は**1,976百万円** (前年同期比13.7%増)、238百万円の増加

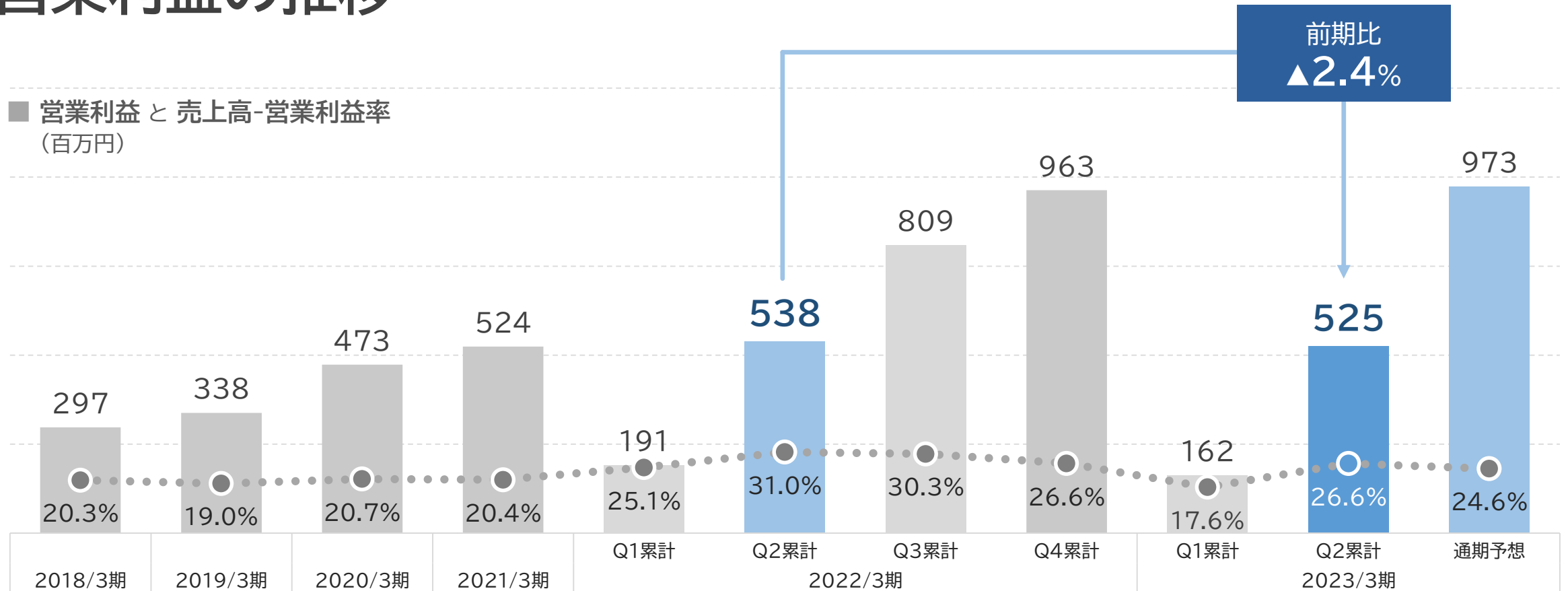
- ・ 前Q2に計上した短期大型案件の売上が剥落
- ・ 既存案件の売上が堅調に推移
- ・ 前Q2以降に**複数の新規顧客、既存顧客からの追加受託案件が稼働し、売上に寄与**

売上総利益の推移



- ✓ 売上総利益は**767百万円** (前年同期比2.2%増)、16百万円の増加、利益率は4.3ptの減少
- ✓ 売上高238百万円の増加に対して、売上原価が221百万円の増加
 - ・ 案件稼働に伴う増員、開始予定の大型案件のための計画的な人員確保と育成、所定労働時間短縮や研修拡充など、長期的にサービスを維持・向上する施策を戦略的に実施

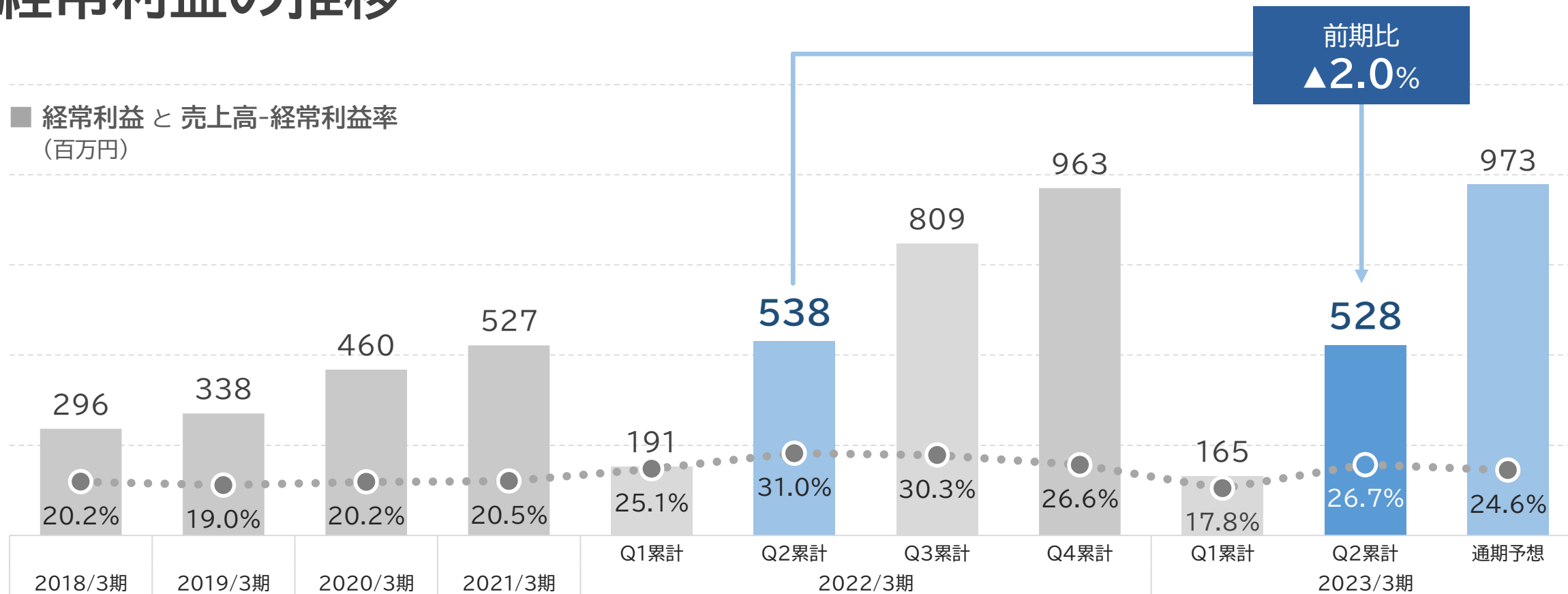
営業利益の推移



- ✓ 営業利益は**525百万円** (前年同期比2.4%減)、12百万円の減少、利益率は4.4ptの減少
- ✓ 売上総利益16百万円の増加に対して、販売費及び一般管理費が29百万円の増加
 - ・ **システム開発、教育研修部門の増強**が主な要因 (35百万円増加)

経常利益の推移

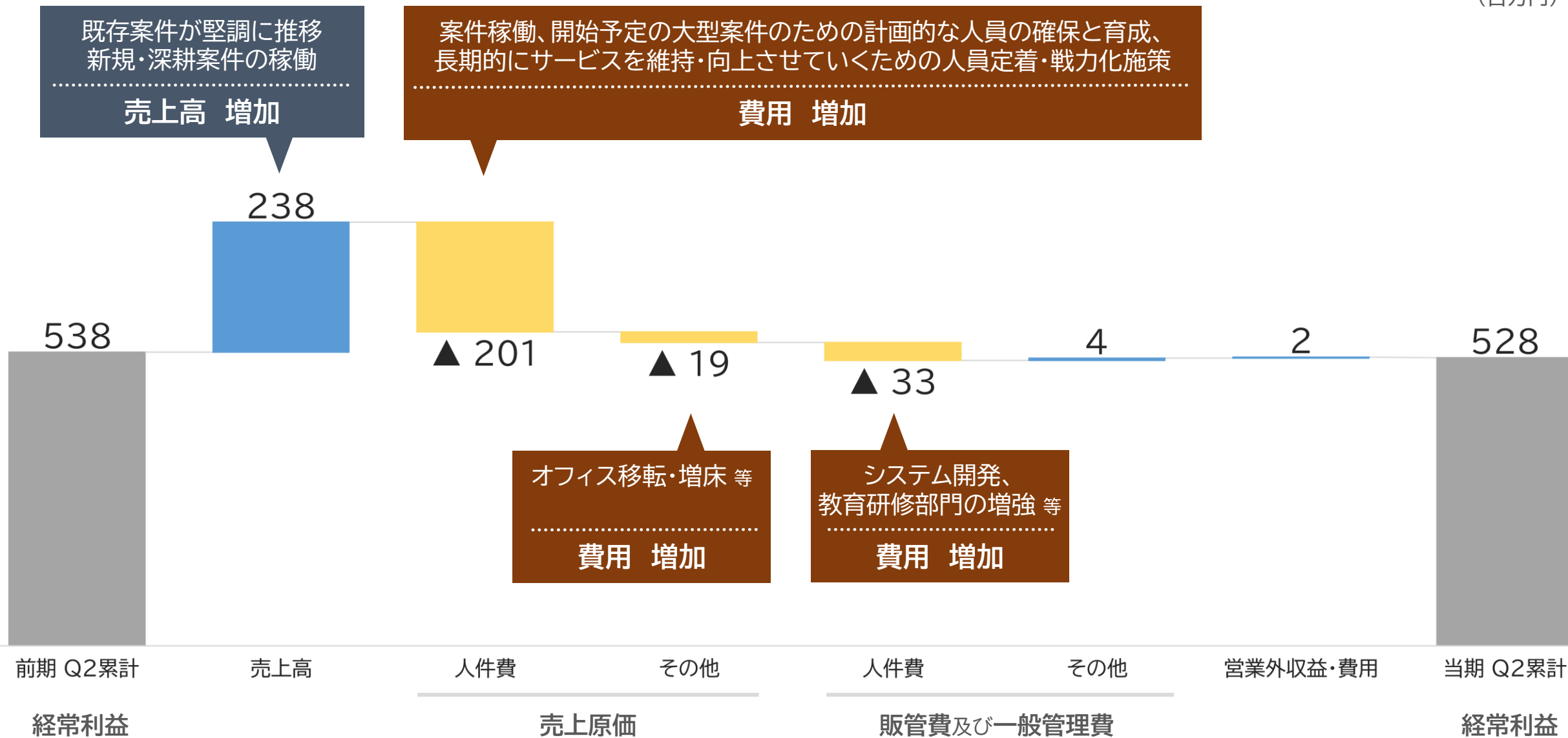
■ 経常利益 と 売上高-経常利益率
(百万円)



✓ 経常利益は**528百万円**(前年同期比2.0%減)、10百万円の減少、利益率は4.3ptの減少

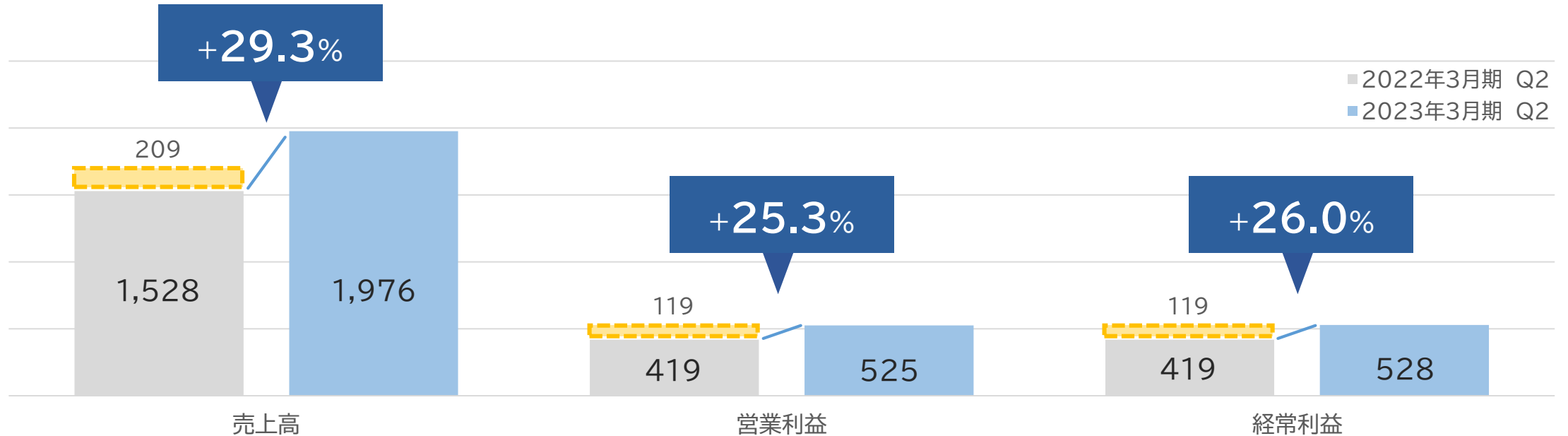
経常利益（補足）

(百万円)



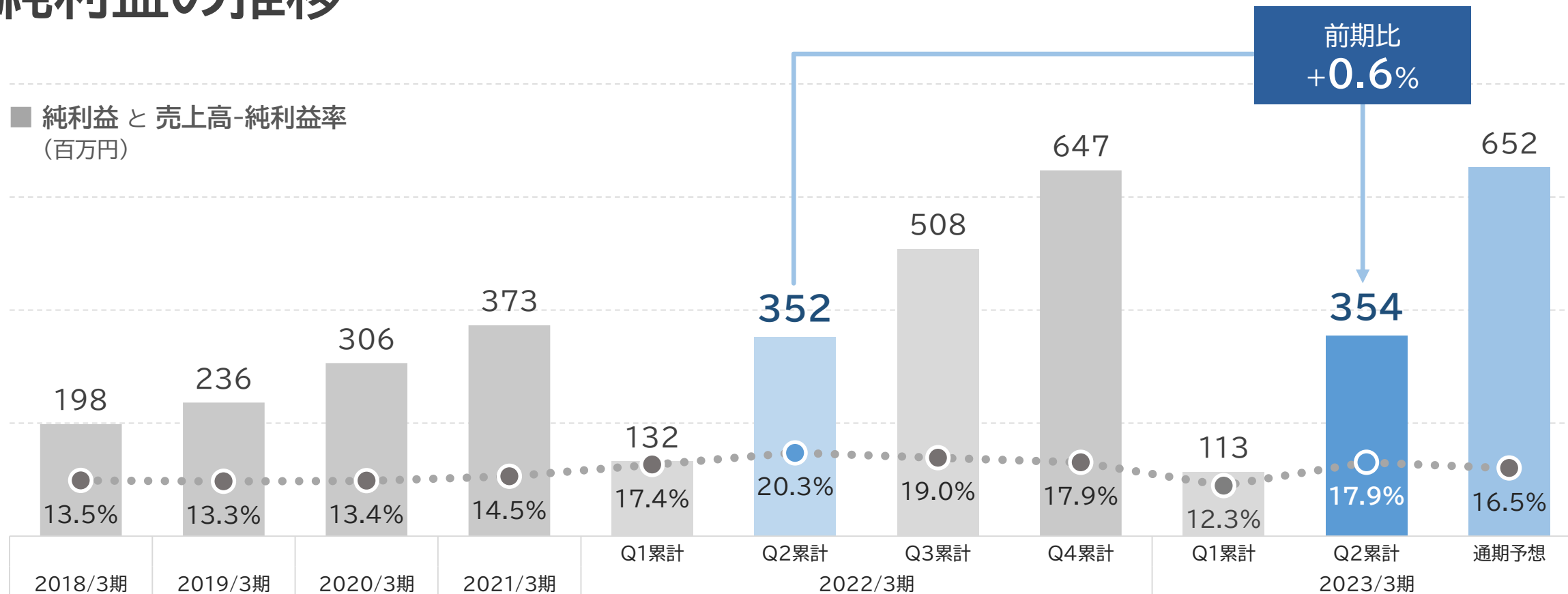
売上～経常利益（補足）

■ 2022年3月期 Q2（短期大型案件の影響を除外した値）と2023年3月期 Q2の増減の比較
（百万円）



- ✓ 2022年3月期に発生した短期大型案件(■)の影響を除外すると、売上高、利益ともに二桁成長を維持





純利益の推移



- ✓ 純利益は**354百万円**(前年同期比0.6%増)、2百万円の増加、利益率は2.3ptの減少
 - ・ 税引前利益、配当金予定額の差異により留保金課税が減少

2023年3月期 通期見通し

(百万円)

	2023年3月期 予想			
	金額	構成比	対前年 増減	Q2時点 進捗率
売上高	3,950	100.0 %	+9.3 %	 50%
営業利益	973	24.6 %	+1.0 %	 54%
経常利益	973	24.6 %	+1.0 %	 54%
当期純利益	652	16.5 %	+0.7 %	 54%